【 事業所名 】Switch 宇土

【対象サービス】児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援

ガイドラインに基づく事業所評価の集計結果表

チェック頂口			価点	数(高	5→低〕)	か芋口標・エナレアハフ 上れ じ
チェック項目		5点	4点	3点	2点	1点	改善目標・工夫している点など
1	療育内容の改善に職員全体が参画できているか	5	1	0	0	0	 児童の現状や課題を共有して今後の支援方法を皆で考え、次回付くポイントの職員が誰でも一貫した支援を出来るように工夫している。 それぞれが意見を出したり、分からないところや反省点等を聞いたりしながら、より質の高い療育にしようと職員全員が意識している。 スタッフの意見を適宜聴取しながら、改善に取り組む事が出来ている。 反省などの機会に参画している。
2	保護者様の意向等を把握し子どもの状況や課題について保護者様と共通理解を持ちながら、支援内容の改善に努めているか	3	3	0	0	0	・保護者送迎の際などは意識して情報交換をするようにしている。 ・院内の研修会の後にスタッフ間で振り返りをしている。児童の個別支援のときにも学んだことを振り返りながら話している。 ・情報共有をしている。 ・朝礼時含め、情報共有をみんなが意識して行っている。 ・反省や送迎前後で話し合う事で共通理解のもと、支援を行う事が出来ている。 ・情報共有している。
3	子ども及び保護者のニーズや課題をアセスメント シート等から分析したり、(保育所等訪問支援を利用 している場合は訪問先のニーズや課題も)把握した上 で個別支援計画を作成し、定期的にモニタリングを しながら計画見直しが行われているか	5	1	0	0	0	 アセスメントシートなどを熟読し、考察するようにしている。 個別支援計画の期限前でも、必要に応じて児童のことを話す時間を設けている。 個別支援計画作成時には、子どもの情報共有を行っている。 個議を行い、プロセス通りに見直しを行うことが出来ている。 関係機関と情報共有している。
4	支援提供の前後には職員間でミーティングをし、その日行われる支援内容・役割分担の確認や支援の振り返り等を行っているか	5	1	0	0	0	・療育後の反省で支援でうまくいったこと、いかなかったことなどの振り返りを丁寧に行い、次回に向けての支援方法などを共有している。 ・放デイの送迎時間が早い時に午後の活動についてじっくり話し合う時間がないので、午前中だったりWORKSを活用していきたい。 ・一人ひとりが、意見や気付き等を出し合っている。 ・振り返りは欠かさず実施出来ている。 ・次回への取り組みを考察している。
5	日々の支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・ 改善につなげているか	5	1	0	0	0	 ・反省の事項などをノートに毎度記載している。 ・記録をとり、他職員に相談したり、意見をもらったりしている。 ・記録だけでなく、日々の業務時間内に意見交換を行っている。 ・他の先生からの意見も記録に反映させている。
6	学校や園、その他関連機関との情報共有(就学支援等を含む)や連絡調整を適宜行っているか ※学校・園への送迎時や保育所等訪問支援での対応 も含む	4	2	0	0	0	・担任の先生などから連絡事項や、情報共有があった時などはすぐに周知するようにしている。 ・保育園、幼稚園の先生と密に連絡を取るようにしている。先生方から相談いただくことも増えている。 ・療育時の様子を分かりやすく伝えるようにしている。また、園での様子も適宜聞いて持ち帰り、共有している。 ・送迎や電話、直接保育所に伺って状況を確認するなどの支援を行っている。
7	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様 に対する助言等を行っているか	3	3	0	0	0	・愛着に問題がある家庭には、保護者の様子をみながら保護者に見学の機会を設けたり、親子療育を提案したりしている。 ・親子療育を実施している。 ・情報共有を行っている。 ・相談された際、自分の意見も伝えつつ、他職員に相談し後日連絡したりする。 ・必要に応じて親子療育をすすめるなどの対応をしている。 ・問題提議を共有するようしている。
8	保護者様からの苦情について、対応の体制を整備すると共に保護者様に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	3	1	0	0	・苦情はあまりないが相談や質問などがあった時は、皆で把握し、その後の対応も周知して知らなかったがないようにしている。 ・職員全員に周知している。 ・苦情を聞かないのでわからない。 ・何かあった時は、速やかに報告をし対応している。 ・即座に上長に報告している。
9	ヒヤリハットや事故報告書を作成・共有し、事業所内 での再発予防に心がけているか	5	1	0	0	0	・他店舗のインシデントについても、もし同じことが起こったらどういう対応をするか、起こらないようにするにはについて話し合っている。 ・報告があればすぐに報告書に書くように促している。 ・改善点をすぐに話し合う。 ・他店舗でのヒヤリハットの報告も参考に、自店舗でも可能性がありそうな事には、事前に対応する時もある。 ・毎日の朝礼で他店舗の分まで確認している。 ・起こった出来事だけでなく、さまざまなヒヤリの可能性を思考している。
10	職員の資質向上のための法人内での研修会が定期的 に行われているか	5	1	0	0	0	
11	災害発生時に備えた訓練や身体拘束・虐待防止の研修 等を定期的に行っているか	5	1	0	0	0	